

講義名	中国語中級 B			
担当教員	森 宏子			
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 2時限	授業形態	講義	
履修開始年次	2年生	単位数	2	備考
主題と概要				
<p>すでに学んだ中国語の基礎を復習しながら、さらに新しいものを積み上げ、中国語の運用に必要な知識を一通りすべて学びます。中国語の文法は、英語のように多くはありませんが、それを運用できるかどうかが問題です。中国語学習者にありがちなタイプとして、発音を軽視し、リスニングはまったくお手上げという人がいます。「聞く、話す、書く、読む」すべてにおいて、中級レベルに達しなければ意味がありません。自分の足りない部分を知り、弱いところは、初心に戻って学び直す気持ちが必要です。</p>				
到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> 基本的な文章を読み、書けるようになる。 簡単な日常会話ができるようになる。 <p>中国語検定試験のレベルを目安とすると、3級レベルの中国語を学習します。検定3級にチャレンジできる力をつけます。</p> <p>本科目は対面を原則とする科目です。オンデマンドでの受講では、到達目標を達成するのが難しい科目であるため、オンデマンドでは開講しません。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染者や、濃厚接触者に指定され一時的に通学が禁止となった学生には、別途個別に対応します。</p>				
提出課題				
必要に応じて授業で指示します。				
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック				
出席確認を兼ねて小テストを行うことがあります。小テストは返却しませんが、次の授業で講評します。中間試験は返却した上で、講評します。				
評価の基準				
<p>次の点を総合的に判断します</p> <p>平常点（出席状況、受講態度） 20%</p> <p>中間試験と期末試験 80%</p>				
履修にあたっての注意・助言他				
<p>ややレベルの高い中国語クラスです。対象学生は「ブラッシュアップ中国語」を終えた人、GSP（グローバル・スタディーズ・プログラム）生などを想定しています。受講者は必ず教科書を購入し、授業に臨んでください。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの変更が生じる可能性があります。</p>				

教科書				
.中国語 つぎへの一歩.	白水社	尹素春・竹鳥毅	2200+税	978-4-560-06924-0
プリント資料及び参考文献				
必要に応じて配布します。				
授業計画				
<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス、既習文法事項のおさらい 2. 第1課 中国へ行く 3. 第2課 ジャスミン茶を飲もう 4. 第3課 友だちをつくる 5. 第4課 市場に立つ 6. 第5課 卓球を楽しもう 7. 第6課 漢字を覚えよう 8. 中間テスト 9. 第7課 街を歩こう 10. 第8課 中国映画を見よう 11. 第9課 チャイナドレスを買おう 12. 第10課 中華を食べよう 13. 第11課 西遊記を読もう 14. 第12課 春節を祝おう 15. 総復習 <p>授業進度は受講生の習熟度に応じて調整します</p>				
授業形態（アクティブ・ラーニング）				
○	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）	
	ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク	
	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク	
	キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間				
<p>【予習】 新しい課に入る時は、事前に単語帳（ワークシート）を配布します。単語帳を自宅で完成させてください。次の授業で学ぶところに目を通し、分かることと分からないところを、明確にしておいてください。テキスト付属のCDを聞き、ピンインと実際の音を聞き比べてください。可能であれば、課文を音読してみてください。（以上、2時間程度）</p> <p>【復習】 授業で学んだところを自宅でもう一度「振り返り」を行ってください。ドリルなどの宿題をします。今学んだポイントの定着を図ります。課文のピンインを手書きし、ピンインを音で覚えさせます。テキスト付属のCDを聞きながら、課文を読み返す。</p>				
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
中国語の4技能（聞く、話す、読む、書く）について実用的かつ基礎的な語学力を習得するとともに、中国の社会や文化について理解する資質・能力を身につける。				
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述				
実務経験の有無及び活用				
備考				